

第366号 2014年11月14日  
弘前大学総務部広報・国際課

## 学術講演会・研究発表会・公開講座

### 弘前大学資料館第6回企画展示開催のお知らせ

弘前大学資料館では、第6回企画展「文部科学省 革新的イノベーション創出プログラム」The Center of Healthy Aging Innovation～真の社会イノベーションを実現する「革新的『健やか力』創造拠点～」を開催いたします。

平成25年度、弘前大学は文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構による「革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）」に採択されました。

本事業は、『10年後、どのように「人が変わる」のか、「社会が変わる」のか、その目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型の研究開発プログラム』であり、既存の概念を打破し、これまでにない革新的なイノベーションを創出するイノベーションプラットフォームを我が国に整備することを目的として、全国で12拠点が採択されています。

本学の取り組みは、「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」として、これまで10年にわたる岩木健康増進プロジェクトで培ってきたコホート研究による膨大な健康情報を解析し、「疾患予兆発見の仕組みの構築」と「予兆に基づいた予防法の開発」等により、超高齢化社会を迎える日本において大きな社会的課題となっている「医療費の削減」、「高齢者の健康増進」、「QOLの向上」を目指します。また、地域住民の考え方を「いかに長く生きるか」から「いかに健やかに老いるか」へシフトさせ、高齢者が健康に長生きして活躍できる長寿健康社会の実現を目指しています。

本企画展は、これまでの岩木プロジェクトを初めとした関係する取り組みを本学教職員、一般市民に広く紹介し理解を深めていただくとともに、青森県の短命県返上に向けて、今後の事業推進をさらに加速させていくことを目的として実施いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

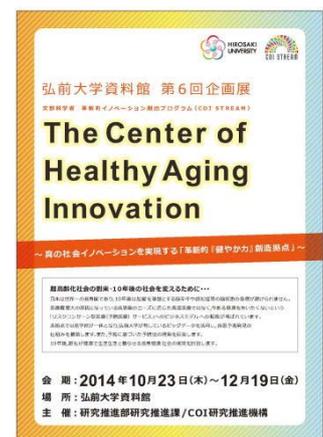
1. 日 時： 2014年10月23日（木）～12月19日（金）  
（日・祝・休日は休館）  
10：00～16：00

2. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室

**問い合わせ先：** 弘前大学資料館

TEL：0172-39-3432

E-mail：jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp



### 弘前プロテオグリカン・フォーラム2014開催のお知らせ

この度、文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」の一環として、弘前・津軽エリアにおける「プロテオグリカンを活かした、津軽圏ヘルス&ビューティ産業クラスター」形成・拡大に向けたフォーラムを開催いたします。

今回は特に、プロテオグリカンの将来展開が期待される「創薬」と、県内企業活性化に効果的だと思われる「通信販売ビジネス」に焦点を当てて、講演とトークセッションを行います。

また会場では、最新の商品や企業等の展示もご覧いただけます。  
多数のご参加をお待ちしています。

1. 日 時： 2014年11月20日（木） 13：15～16：45  
（交流会 17：15～）
2. 会 場： ホテルナクアシティ弘前 3階 サファイア  
（弘前市大町1-1-2）  
※URL：<http://www.naquacity-hirosaki.com/access/index.html>
3. 対 象： 一般県民、企業、研究機関
4. プログラム：

[1] 挨拶

青森県知事 三村 申吾  
弘前大学学長 佐藤 敬  
弘前市長 葛西 憲之（ビデオ）

[2] 来賓挨拶

文部科学省科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課  
地域支援企画官 神田 忠雄 氏

[3] 発表

「プロテオグリカンと青森の未来（仮）」 45分

（公財）21あおもり産業総合支援センター  
プロテオグリカン産業クラスター戦略チーム  
プロジェクトディレクター 阿部 馨 氏

[4] 講演

「プロテオグリカン 創薬への道（仮）」 45分

塩野義製薬(株) Global Innovation Office  
シニアフェロー 坂田 恒昭 氏

[5] トークセッション

「通販ビジネスで青森発ヒット商品を創る（仮）」 80分

講演

「通販ビジネスの概況（仮）」  
（公財）日本通信販売協会 理事・主幹研究員 柿尾 正之 氏

パネルディスカッション

- ・（公財）日本通信販売協会 理事・主幹研究員 柿尾 正之 氏
- ・（株）博報堂DYメディアパートナーズ ディレクトマーケティング  
ビジネスセンター メディアプロデューサー 小出 弘幸 氏

- ・ヤマトフィナンシャル（株） E C 事業推進部  
チーフマネージャー 倉持 淳 氏
- ・（公財）21 あおもり産業総合支援センター 阿部 馨 氏

[6] 交流会

17:15～ 3階『エメラルド』（会費制）

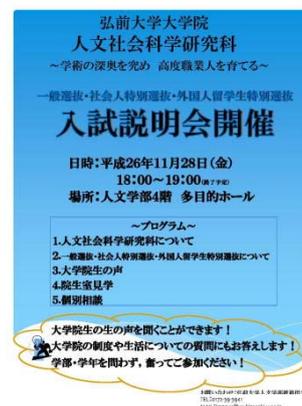
5. 主催：（公財）21 あおもり産業総合支援センター、弘前大学、  
（地独）青森県産業技術センター、青森県、弘前市 ほか
6. 参加料：無 料（ただし、交流会は一人につき3,000円）

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、11月17日（月）までに、  
下記連絡先までお申し込みください。

**申込み・問い合わせ先：**弘前大学研究推進部研究推進課産学連携推進グループ  
（担当：櫻庭）  
TEL：0172-39-3911  
FAX：0172-39-3919  
E-mail：sangaku@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学大学院人文社会科学研究所 入試説明会のお知らせ**  
（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜〈第2期〉）

1. 日時：2014年11月28日（金）18:00～19:00
2. 会場：弘前大学人文学部 4階 多目的ホール
3. 対象：人文社会科学研究所に興味のある方ならどなたでも参加可能です。大学院を検討しているすべての学年の方、どうぞご参加ください。  
※事前申込は不要です。
4. 内容：入試の説明だけではなく、大学院の案内、個別相談等を行います。



～プログラム～

1. 人文社会科学研究所について
2. 一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜について
3. 大学院生の声
4. 院生室見学
5. 個別相談

**問い合わせ先：**弘前大学人文学部総務グループ教務担当  
TEL：0172-39-3941  
E-mail：jm3941@cc.hirosaki-u.ac.jp

**平成26年度生物共生教育研究センター公開講座「リングを科学する」開催のお知らせ**

今年で16回目を迎える農学生命科学部附属生物共生教育研究センター公開講座「リングを科学する」を弘前市との共催で開催します。

本講座ではりんごに関する基礎的な知識、最新の情報や研究成果等を紹介します。

今年は、少し趣を改め、若い世代や、生産者以外の市民の皆さんにも楽しんでいただけるように工夫しました。

りんご生産者、産業関係者をはじめ、どなたでも参加できます。受講は無料ですので、多数のご参加をお待ちしています。

なお、本講座はあおもり県民カレッジの認定講座です。

1. 日 時： 2014年11月29日（土）8：50～15：30

2. 場 所： J Aつがる弘前本店 3階 ホール  
(弘前市城東北4丁目1-1)

3. 対 象： どなたでも参加可能です。

4. プログラム：

① 9：00～10：20 基調講演

「りんごで保つあなたの健康  
～ポリフェノールとセラミドの機能性について～」  
明治大学農学部農芸化学科 教授 長田 恭一

② 10：30～11：15 研究紹介

「弘前大学藤崎農場育成の話題の品種たち  
～黄色い果皮、赤肉、大型をテーマに新たな消費を喚起する～」  
弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 助教 松本 和浩

③ 11：15～12：15 パネルディスカッション1

「若者とりんご産業の未来」

コーディネーター	弘前大学農学生命科学部 助教	吉仲 怜
パネリスト	弘前大学農学生命科学部 学生	相馬 澄佳（自己紹介のみ）
	(株)原田種苗 専務取締役	原田 寿晴
	(公財)青森県りんご協会 青年部部長	木村 篤志
	いっちゃん林檎農園 代表	田中 一彦
	おりかさ蜜ツ星農園 園主	成田 晃

④ 13：00～14：00 パネルディスカッション2

「TPP時代を生き抜け！  
～新たな取り組みへのヒントを世界と日本のりんご産業の違いから読み解く～」

コーディネーター	弘前大学農学生命科学部 教授	荒川 修
パネリスト	Coregeo Japan LLC General manager	今 智之
	つがる弘前農業協同組合 指導課長	尾崎 高広
	(株)百姓堂本舗 代表取締役	高橋 哲史
	石岡りんご園 代表	石岡 紫織

5. 申 込： 期日までに下記申込先まで、お電話でお申し込みください。

6. 申込締切： 2014年11月21日（金）

7. 受講料： 無 料



8. 主 催： 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター  
弘前市

**申込み・問い合わせ先：** 弘前市役所農林部りんご課

TEL：0172-40-7105

FAX：0172-35-1105

**学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム6大学合同シンポジウム  
「大学から地域への情報発信のあり方」開催のお知らせ**

このたび、本コンソーシアム主催、弘前市の後援で、6大学合同シンポジウム「大学から地域への情報発信のあり方」を開催いたします。

これからの魅力あふれる地方の創生に向けて、市民の生きがい創造や市街地の活性化を推進するために、大学コンソーシアムが地域に対して何ができるのか、どのような情報をどのように発信すれば地域住民に伝わっていくのか、大学コンソーシアムの情報発信のあり方について先行事例の紹介とともに地域の皆さんと考えてみたいと思います。多数の方々のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年11月29日（土）13：30～16：00  
（開場13：00）

2. 会 場： ヒロロ 3階 健康ホール

3. 対 象： 一般市民、大学教職員、学生

4. プログラム：

**【基調講演】**

「大学コンソーシアムにおける情報発信  
～高等教育コンソーシアム信州の事例～」

講 師：

・高等教育コンソーシアム信州教育部会長  
信州大学高等教育研究センター教授 加藤 鉦三 氏

・高等教育コンソーシアム信州事務局  
信州大学学務部学務課専門職員 中山 茂之 氏

**【パネルディスカッション】**

「大学から地域への情報発信のあり方  
～魅力あふれる地方の創生に向けて大学コンソーシアムでできること～」

パネリスト：

・高等教育コンソーシアム信州教育部会長  
信州大学高等教育研究センター教授 加藤 鉦三 氏

・高等教育コンソーシアム信州事務局  
信州大学学務部学務課専門職員 中山 茂之 氏

・学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム企画運営委員会委員  
弘前学院大学文学部講師 生島 美和 氏



・弘前市経営戦略部理事 兼 政策推進課長 櫻田 宏 氏

コーディネーター：

・学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム企画運営委員会委員長  
弘前大学人文学部教授 森 樹男 氏

5. 参加費： 無 料

6. 申込方法：

本コンソーシアムホームページの「各種講座(イベント)参加申込」ページの申込みフォームからお申し込みください。または、必要事項(氏名、ご職業・ご所属、住所、電話番号、差し支えなければ性別、年齢)を明記しメールでもお申し込みいただけます。申込締切は11月26日(水)までとさせていただきます。

※6大学合同シンポジウムのチラシはホームページよりご覧になれます。

**申込み・問い合わせ先：** 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム事務局  
(研究推進部社会連携課社会連携グループ)  
TEL：0172-39-3904  
E-mail：conso@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL：http://www.consortium-hirosaki.jp/

### 日本英文学会東北支部第69回大会開催のお知らせ

日本英文学会東北支部は、第69回大会を弘前大学との共催により下記のとおり開催することとなりました。2日目のシンポジウムは、学会員以外の方も参加が可能ですので、ふるってご聴講くださいますようご案内いたします。

1. 日 時： 2014年11月29日(土) 14:00～17:05 研究発表  
2014年11月30日(日) 10:00～13:00 シンポジウム
2. 会 場： 弘前大学創立50周年記念会館
3. 対 象： 研究発表(29日)は、学会員のみ参加可能としておりますが、シンポジウム(30日)は一般公開のため、本学学生・教職員、一般の方等どなたでもご参加いただけます。  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：
  - オリジナルとアダプテーション【岩木ホール】
  - アメリカ史へ遡行するファンタジー：新たな読みの試み【会議室2】
  - 文法から見た語用論・語用論から見た文法【会議室3】
5. 主 催： 日本英文学会東北支部
6. 共 催： 国立大学法人弘前大学

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 奥野 浩子  
E-mail : huhokuno@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学金木農場「農場祭」開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

1. 日 時： 2014年11月15日（土）9：30～15：00

2. 会 場： 弘前大学金木農場  
（五所川原市金木町芦野84-133）

3. 催し物：

- 農場生産物販売コーナー（①9：30～②13：00～）  
※午前・午後に分けて販売します。

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。  
是非、お買い求めください。

金木農場産・・・新米（つがるロマン、てんたかく、夕やけもち）、  
弘大アップルビーフ  
藤崎農場産・・・りんご、ねぎ等  
（何れも数に限りがございますので、売り切れの場合はご了承ください）

- イベント（終日）

- ・販売（9：30～ 順次）

弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」など  
お食事コーナー、弘大グッズ等

- ・その他出店（9：30～ 順次）  
金木町斜陽の詩・稲垣町「おかずや」（お惣菜など）

- ・展示（終日）

藤崎農場・金木農場の教職員による研究・展示  
（牧草、アップルビーフ、紅の夢、無農薬リンゴなど）

- ・米5品目あじくらべ（①11：00～②13：00～）

5種類のお米を試食してアンケートにお答えいただくと・・・  
お気に入りのお米1種類をプレゼント

- ・体験（終日）  
ヒツジとふれあいコーナー



**問い合わせ先:** 弘前大学農学生命科学部  
附属生物共生教育研究センター 金木農場  
TEL: 0173-53-2029  
FAX: 0173-52-5137  
E-mail: jm532029@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学附属図書館リニューアルオープン記念講演会開催のお知らせ (再掲)**

弘前大学附属図書館では、リニューアルオープンを記念し下記のとおり講演会を開催しますので、お知らせします。多数のご来場をお待ちしております。

1. 日時: 2014年12月2日(火) 16:00~17:30
2. 会場: 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対象: 弘前大学学生・教職員、一般の方等どなたでも  
※事前申込不要、入場無料です。
4. 講師: 平田 オリザ 氏 (劇作家・演出家)
5. 演題: 「演劇から考えるコミュニケーション」  
(ワークショップも含めた講演となっております)

**問い合わせ先:** 弘前大学研究推進部学術情報課企画管理グループ  
TEL: 0172-39-3155  
E-mail: jm3155@cc.hirosaki-u.ac.jp

**保健学科・保健学研究科FD講演会「コミュニケーションの視点から授業を考える」  
開催のお知らせ (再掲)**

このたび、保健学科FD委員会・保健学研究科FD委員会の主催で、講演会を開催します。講師はパフォーマンス研究で有名な大島武先生です(大島渚監督のご長男であることも有名です)。大島先生は2003年に、優れた大学教員に贈られるベスト・エドゥケーター・オブ・ザ・イヤー最優秀賞(全国大学実務教育協会)を受賞されました。今回は、コミュニケーションの視点から授業について、わかりやすく説明していただきます。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時: 2014年12月3日(水) 17:40~19:00
2. 場所: 弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟  
6階 第24講義室
3. 対象: 本学教員および学生・大学院生  
※事前申込不要、入場無料です。
4. 講師: 東京工芸大学芸術学部 大島 武 教授

**問い合わせ先:** 弘前大学大学院保健学研究科 則包 和也  
TEL: 0172-39-5984

保健学科・保健学研究科 FD講演会

**講師**  
東京工芸大学 芸術学部 教授  
**大島 武** 先生

パフォーマンス研究で有名な大島先生(ベスト・エドゥケーター・オブ・ザ・イヤー最優秀賞 全国大学実務教育協会 2003年)が、「教える方」について、わかりやすくアドバイスをさせていただきます。お気軽にご参加下さい。

日時: 平成26年 12月3日(水) 17:40~19:00

会場: 保健学研究科 総合研究棟 第24講義室(6F)

対象者: 教員および学生・大学院生

問い合わせ先  
弘前大学保健学研究科 学務グループ  
TEL:0172-39-5911

主催: 保健学科・保健学研究科 FD委員会

## 知財塾開催のお知らせ（２）（再掲）

この度、弘前大学知的財産本部では、国内および外資系大手製薬企業においてアライアンス業務責任者を歴任され、現在は、有限会社医薬ライセンス研究所代表取締役である、岩並 澄夫 氏を講師にお招きし、「成功するための創薬関連アライアンス実践講座（仮）」と題してご講演いただきます。

医薬品・バイオ技術のライセンス、研究提携等に関する知識、理解を深めたい方など、興味がある方はどなたでも是非奮ってご参加ください。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年12月5日（金）18:00～20:00
2. 場 所： 弘前大学大学院医学研究科基礎棟 1階 大会議室  
（弘前市在府町5番地）
3. 対 象： どなたでも参加可能  
※事前申込は不要です。
4. テーマ： 「成功するための創薬関連アライアンス実践講座（仮）」
5. 講 師： 有限会社医薬ライセンス研究所 代表取締役 岩並 澄夫 氏
6. 参加料： 無 料

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、11月28日（水）までに、下記連絡先までお申し込みください。

申込み・問い合わせ先： 弘前大学知的財産本部（担当：中山・石沢）  
TEL：0172-39-3178  
FAX：0172-36-2105  
E-mail：chizai@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 弘前大学地域未来創生センター・弘前市立中央公民館 弘前大学との地域づくり連携事業「地域未来創生塾@中央公民館」開催のお知らせ（再掲）

「人口減少を克服する持続可能な地域づくり」をテーマに全10回の講座を開催いたします。具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを模索するために、地域のみならず、弘前大学人文学部の教員及び学生が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心あるテーマのみのご参加も大歓迎です。

1. 日 程： 2014年9月10日（水）～2015年1月28日（水）の期間の  
第2および第4水曜日（全10回）
2. 時 間： 18:30～20:00
3. 場 所： 弘前文化センター 第3会議室  
（弘前市下白銀町19-4）
4. 対 象： 弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方
5. 参加料： 基本的には無料
6. 申込み： 不要・当日の参加が可能です。



7. 主 催： 弘前大学地域未来創生センター

共 催： 弘前市教育委員会（中央公民館）

8. その他： 継続してご参加の方には認定証の授与をいたします。

9. 年間計画：

	日程	タイトル	講師・内容
第6回	2014年11月26日(水)	地域の未来を共有するための工具箱	講師：人文学部准教授 平井太郎 (専門 社会学) 地域の未来を住民市民・行政・大学などが一体となって描き直し分かち合うためのさまざまな手法——「地元学」や「集落点検」、「地域づくり曲線」などを学び、みなさんそれぞれの地域に持ち帰っていただきます。
第7回	2014年12月10日(水)	東北方言の助詞「さ」の謎—方言に見ることばの変化—	講師：人文学部講師 川瀬卓 (専門 日本語学) 共通語で「東京に行く」というところを、青森県を始めとする東北地域では「東京さ行く」のように言います。助詞「さ」の成立に注目して、ことばの変化について考えます。
第8回	2014年12月24日(水)	くずし字で遊ぼう！くずし字で郷土の文学を楽しもう！	講師：人文学部教授 渡辺麻里子 (専門 日本古典文学) ・日本古典文学ゼミナールゼミ生 ん！？「ひらがな」なのに読めない！？ 筆で書かれた不可思議な「くずし字」に触れ、古典文学の世界を一緒に楽しみましょう。郷土にかかわる古典文学もご紹介します。
第9回	2015年1月14日(水)	地域をゲームで考える	講師：人文学部講師 日比野愛子 (専門 社会心理学)ほか 社会行動コース教員 対話型のゲームを通じて、地域の実生活習慣病対策について考えます。
第10回	2015年1月28日(水)	「地域文化を音楽や芸能から考える」	講師：国際教育センター准教授 諏訪淳一郎 (専門 文化人類学) 音楽や芸能からみると、地域同士は連続し、互いに影響し合っています。そこで世界、ユーラシア、東アジア、日本、東北、津軽という同心円を設定し、世界各地の資料を訪ねつつ地域文化の特性について考えていきます。

**問い合わせ先：** 弘前大学地域未来創生センター  
TEL：0172-39-3198  
(平日9:00～15:00)  
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

**特別展「東北の弥生化－縄文時代が変わるとき－」開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学人文学部北日本考古学研究センターでは、特別展「東北の弥生化－縄文時代が変わるとき－」を開催します。2011年度から開始した「冷温帯地域の遺跡資源の保存活用促進プロジェクト」活動の一環として昨年度行った秋田県八郎潟町下台遺跡の発掘調査により、縄文晩期末の良好な資料群を得られたのを契機に、晩期縄文人はどのように農耕を受容していったのか、その調査成果を速報します。また、北日本における水稻農耕文化への過程をこの地域の考古資料を用いて展示します。本企画展は、これまで非公開だった貴重な資料を含め、現在までに得ている成果を一般に公開するものです。多数のご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年10月18日（土）～11月24日（月）の  
10:00～16:00  
※但し、11月22日（土）・23日（日）のみ  
入学試験日のため休館
2. 場 所： 弘前大学人文学部北日本考古学研究センター展示室  
(総合教育棟2階)
3. 入場料： 無 料
4. 解説者： 関根 達人  
(弘前大学人文学部教授、  
北日本考古学研究センター長)

上條 信彦  
(弘前大学人文学部准教授)



**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部北日本考古学研究センター  
弘前大学人文学部 准教授 上條 信彦  
TEL：0172-39-3221

**学 内 掲 示 板**

**学長オフィスアワー日程変更のお知らせ（再掲）**

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更がございますのでお知らせいたします。

日程変更
12月5日（金）→12月4日（木）

**問い合わせ先：** 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004  
URL：http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html

## 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: [jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp) FAX: 39-3498、内線: 3029